

子どもの未来応援団報告書（伊那谷再発見）

表題：竹灯籠づくり

学校・団体名：伊那西高等学校

活動グループ名：クラス、3年1組

担当者・教諭名：担当者・教諭 田中 広志

活動人数：29人

（1）活動を始めた理由

文化祭のクラス展示発表で、党の上のラプンツェルのワンシーンを再現する、という案が出ました。どうやって再現するかいろいろな案が出ましたが、竹で灯籠を製作して再現してみよう、という話でまとまりました。竹細工のプロの方に指導をあおぎ、2回来校して頂き完成することができました。

（2）活動内容・活動の写真（カラー）

竹灯籠づくり

- ・竹集め（保護者の方に提供して頂いた）
 - ・竹にデザイン用紙を張る作業
 - ・デザイン沿って穴をあける 穴の大きさに数種類あり、その大きさに合わせて丁寧に穴あけ
- 会場（部屋）づくり
- ・クラスの半面を使用し、パネルで部屋（壁）を作る
 - ・光を遮断するために、全面に黒い画用紙を張り合させる。

舟制作

- ・地元企業から段ボールをいただき、ラプンツェルの舟の形を再現
- ・船に色をいれる
- ・紙花をつくり船に装飾をする

全体制作

- ・灯籠、舟の配置を決定する
- ・パネルの壁にかける灯籠に LED ライトを挿入、調整

部屋の天井の設置（段ボール）

- ・段ボールを張り合わせて、隙間のないように天井を設置する

完成



(4) 活動結果

活動の成果・課題や今後の方向

・生徒 28 名が 1 つになり、コミュニケーションをとりながら完成に向けて進んでいくことで、大きな成長が見られました。自分の意見だけでなく仲間の意見に耳を傾け、重い荷物をもっていけば自然と助け、協力することの大切さを、身をもって学ぶことができました。竹細工のプロの方には、指導以外でも助けていただき、人の温かさを感じることができました。

最後完成した時の生徒の笑顔は忘れることができません。ありがとうございました。

